

第7次「地域密着型金融推進計画」の進捗状況
(令和7年4月～令和8年3月)

会津信用金庫

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

項 目	具体的取組策	進捗状況
(1) 創業・新事業支援	①創業・新事業案件の分析・助言および資金供給	・新規創業先 11先 実行金額 140百万円 ・第二創業先 3先 実行金額 37百万円
	②地域イノベーションアドバイザー塾への派遣など 創業やベンチャー企業を支援できる人財の育成	・東北大主催「地域イノベーションアドバイザー塾」 ベーシックコースへ1名派遣
(2) 成長支援	①ネットワークを活かした販路拡大等本業支援	・「しんきん食と雑貨のオンライン個別商談会」6先出展 ・「しんきんビジネスクラブWEB商談会」1先出展 ・「ビジネスマッチ東北2025」3先出展 ・「2025 “よい仕事おこし” フェア」3先出展
	②「ケイエール」による企業のDX支援	・「ケイエール」契約先へ訪問による運用支援を実施
	③脱炭素化に取り組む企業への金融支援およびコン サルティング体制の充実	・省エネ診断申込 1先
	④補助金・助成金および制度融資の情報提供	・中小企業新事業進出補助金 2先申請 ・ものづくり補助金 1先申請 ・地域復興実用化開発等促進事業費補助金 1先申請
	⑤担保・保証に必要以上に依存しない融資の適切な対応	・経営者保証なし融資実行 234先 7,223百万円 (融資実行件数に占める経営者保証なしの割合 令和7年度29.9% 令和6年度33.3% 令和5年度31.9%)
(3) 経営改善支援	①経営支援先の進捗状況把握と助言の実施	・令和7年度経営支援先6先選定、経営改善に向けた支 援を実施
	②外部機関との連携による事業者の実情に応じた経 営改善の早期対応の促進	・オールふくしま 4先 ・保証協会専門家派遣 11先 ・経営改善計画策定支援(405事業) 5先 ・中小企業経営サポート会議 7先
	③「プロフェッショナル人材戦略拠点」の活用促進	・経営課題解決オンラインセミナーに参加
	④経営改善支援力(コンサルティング・目利き力) の養成	・金庫内研修「企業分析研修会」 14名受講 「目利き力養成研修会」 18名受講 ・外部研修「本業等支援研修」 2名派遣 「事業性評価の実践研修」 2名派遣
	⑤中小企業活性化協議会等、外部機関との連携によ る再生支援	・中小企業活性化協議会 10先 ・よろず支援拠点 5先 ・ガイア・プロジェクト 3先 ・三部会計事務所 1先 ・㈱グッドビジネスパートナーズ 1先 ・LINK Partner 1先 ・中小企業診断士協会 1先 ・産業振興センター 1先
	⑥専門家や外部機関等との連携による事業承継・ M&A支援	・事業承継・M&A等に関する相談件数 4先 ・喜多方市事業承継支援ネットワーク会議へ参加

2. 地域の面的再生や地域産業への下支えへの積極的な参画

項 目	具体的取組策	進捗状況
(1) 地域の面的再生	①地域貢献活動の実施	・役職員による100円募金を実施し「こどもの未来応援基金」に寄付 ・クリーンデーの実施 ・「あいの里」に牛乳パック寄贈 ・鶴ヶ城ハーフマラソン大会運営ボランティアに参加 ・各種催事プラン創出事業開始
	②会津若松市「デジタル田園都市国家構想」事業への参画	・Aict コンソーシアム総会、定例会への参加
(2) 地域観光活性化支援	①ネットワークを活かした観光客誘致活動の推進	・芝信用金庫創立100周年旅行会410名来訪 ・全国の信用金庫に「極上の会津」「ふくしまデスティネーションキャンペーン公式ガイドブック」を送送

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

項 目	具体的取組策	進捗状況
(1) 地域や利用者に対する情報発信	①景況レポートの発行	・「あいしん景況レポート」4回発行 (VOL. 75～VOL. 78)
	②地域密着型金融の取組みに対する成果の公表	・地域密着型金融推進計画の進捗状況をホームページ等に公表
	③文化講演会の開催	・潮田玲子氏講演「オリンピックで学んだ自分を言語化する力」
	④各種セミナーの開催	・終活・相続セミナー開催
	⑤「まちスク会津」等による中高生を対象にした金融教育の実施	・仕事体験フェスタに出展 ・職場体験・マネースクール実施 ・「Out of KidZania in AIZU 2025」に出展 ・金融経済教育推進機構(J-FLEC)によるマネースクール実施

4. 利便性の向上

項 目	具体的取組策	進捗状況
(1) お客様満足度の向上	①モニターアンケートの実施	・モニター30名に対しアンケートを3回実施
	②お客様満足度アンケートの実施と結果の開示	・顧客満足度アンケートを実施、集計結果と改善策をホームページ等で公開
	③苦情処理事例及び防止策の還元	・苦情処理研修会にて苦情処理事例及び防止策を還元
(2) DX推進	①通帳レス、キャッシュレス決済等のモバイルアプリの拡充	・通帳レス契約口座の拡充
	②営業店窓口支援システム導入による窓口業務の効率化	・営業店窓口支援システムの機能改善により、タブレット端末での取扱可能取引を拡充

経営改善支援の取組み実績

【令和7年4月～令和8年3月】

(単位:先数)

(単位:%)

		期初 債務者数 A	うち 経営改善 支援取組み 先数				経営改善支 援取組み率 α / A	ランクアップ 率 β / α	再生計画 策定率 δ / α
			αのうち 経営改善 支援取組み 先数 α	αのうち期 末に債務者 区分がランク アップした 先数 β	αのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 γ	αのうち再 生計画を策 定している 全ての先数 δ			
正常先 ①		1,576	0	/	0	0	0.0%	/	-
要 注 意 先	うちその他 要注意先 ②	311	5	0	3	5	1.6%	0.0%	100.0%
	うち 要管理先 ③	0	0	0	0	0	-	-	-
破綻懸念先 ④		36	1	0	1	0	2.8%	0.0%	0.0%
実質破綻先 ⑤		11	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先 ⑥		8	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計(②～⑥の計)		366	6	0	4	5	1.6%	0.0%	83.3%
合計		1,942	6	0	4	5	0.3%	0.0%	83.3%

(注) ・期初債務者数及び債務者区分は令和7年4月当初時点で整理。

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。

・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。

なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。

・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。

・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理する。

・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。

・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。

・みなし正常先については正常先の債務者数に計上。

・「αのうち再生計画を策定している全ての先数δ」には、金融機関独自の再生計画策定先のほか、中小企業再生支援協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含む。